

平成 1 7 年度 当初予算案

主要事項説明資料

企画環境部

主要事項説明資料目次

企画環境部

ページ	事業名	担当課(室)
企画 1	水環境保全ネットワーク事業費	企画総務課
2	丹後海と星の見える丘公園(仮称)整備費	企画総務課 土木建築部 公園緑地課
3	行政経営品質向上推進費	経営戦略室
4	庁内ベンチャー事業費	企画参事
5	新京都府総合計画推進費	
6	京都学生祭典開催助成費	
共通 7	地域と人をむすび育てるIT活用事業費	IT政策監会 教育委員会
企画 8	けいはんな新産業フロンティア創出事業費	文化学術研究都市推進室
9	けいはんな知的特区外国人研究者等支援事業費	
10	学研都市発新産業創出・交流推進事業費	
11	学研都市新時代プランまちづくり推進事業費	
12	スポーツ振興検討費	スポーツ生涯学習室
13	射撃場土壌対策費	
14	府立体育館整備費	
15	山陰本線複線化整備事業費	交通対策課
16	京都市高速鉄道建設促進支援事業費	
17	鉄道駅舎バリアフリー化設備整備事業費	
18	生活交通ネットワーク構築支援費	
19	交通需要管理推進事業費	
20	不法投棄等防止対策事業費	不法投棄等特別対策室

主要事項説明資料目次

企画環境部

ページ	事業名	担当課(室)
企画 21	産業廃棄物発生抑制等促進事業費	循環型社会推進課
22	地球温暖化対策推進事業費	地球温暖化対策プロジェクト 環境企画課 循環型社会推進課 環境管理課
23	京都エコエネルギープロジェクト推進費	環境企画課 企業局 公営企業課
共通 24	環の公共事業費	共通

平成17年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	水環境保全ネットワーク事業費		
予算額	2,500 千円	新規・継続の別	継続
事業内容	<p>1 趣 旨</p> <p>第3回世界水フォーラムの成果や京都水宣言の理念を踏まえ、琵琶湖・淀川流域をはじめ府内流域において、多様な主体の参加と連携を図りながら、水環境を保全するための具体的な行動を促進するとともに、世界の様々な水問題の解決に寄与する。</p> <p>2 内 容</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>「琵琶湖・淀川水環境保全ネット」による流域府県等との連携推進 琵琶湖・淀川流域の水環境保全のための府県域を越えた一体的な取組や多様な主体との連携等を目指し、関係府県間で協議・検討</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>「府民水辺環境ネット」による府民主体の身近な水環境保全活動の推進 身近な水環境保全に係る府民の主体的な取組の自立化・拡大、ネットワーク化を促進</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>京都水宣言記念・京都水づくり賞表彰 水資源の保全・かん養や水辺環境の保全・創造など、地域における模範的な水環境保全活動や水に関わる先導的な取組、国際貢献活動などで顕著な功績のあった団体等を表彰</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>水問題国際貢献事業 府内のNPO等の水に関する国際貢献活動を支援</p> </div>		
（目的） （対象） （方法等）			
担当課・係名	企画総務課 事業推進室 土地・資源調整担当	課・係 電話番号	075-414-4388

平成 17 年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部・土木建築部

事業名	丹後海と星の見える丘公園(仮称)整備費											
予算額	533,800 千円	新規・継続の別	継続									
事業内容 (目的) 対象 方法等	<p>1 整備の基本的考え方 丹後の豊かな自然を活かし、地域の発展を図るとともに、府民、特に子供たちが、自然の中で楽しく環境の大切さを学ぶことができる公園として整備を進める。</p> <p>(1) 整備のコンセプト 自然との共生、府民参加型公園 環境教育の体験フィールドとしての公園 ソフト重視、地域資源活用型の公園 成長、発展する公園</p> <p>(2) 第1期供用開始時期 平成17年度末目途</p> <p>2 事業概要</p> <table border="1" data-bbox="494 1332 1204 1814"> <thead> <tr> <th>事業</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">工 事</td> <td>大地の天文台</td> </tr> <tr> <td>風の砦</td> </tr> <tr> <td>こども自然の森</td> </tr> <tr> <td>基盤施設(電気・水道)</td> </tr> <tr> <td>地球デザインスクール宿泊棟</td> </tr> <tr> <td>共生の森</td> </tr> </tbody> </table>			事業	内容	工 事	大地の天文台	風の砦	こども自然の森	基盤施設(電気・水道)	地球デザインスクール宿泊棟	共生の森
事業	内容											
工 事	大地の天文台											
	風の砦											
	こども自然の森											
	基盤施設(電気・水道)											
	地球デザインスクール宿泊棟											
	共生の森											
担当課・係名	企画総務課 事業推進室 事業推進担当 公園緑地課 建設係	課・係電話番号	075-414-4378 075-414-5273									

平成17年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	行政経営品質向上推進費		
予算額	12,000 千円	新規・継続の別	継続
事業内容	<p>1 目的</p> <p>本府において行財政改革を根本のところから推進するためには、職員自らが様々な気づきを通して行政サービス向上のために行動することができるよう、人づくり及び組織体質の改革を推進することが必要である。</p> <p>このため、</p> <p>(1) 16年度に引き続き、府民の視点から行政経営のプロセスを見直し、価値を創造し続けるセルフアセスメント体制の要となるセルフアセッサーを養成するとともに、</p> <p>(2) 対話を通じてトップから一般職員が組織価値観を共有することにより、職員が主体的に府政運営に参画する組織風土を醸成することとし、その中核を担う推進役を養成する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) セルフアセスメント体制整備 9,700千円 認定セルフアセッサー養成 ・ ・ 若干名 行政経営品質向上プログラムの普及 ・ 所属長¹研修²養成³プログラム ・ ・ 150名程度 ・ 改革実行スキル取得⁴プログラム ・ ・ 一般職員</p> <p>(2) オフサイトミーティング 2,300千円 オフサイトミーティング世話人養成 ・ ・ 課(室)長等</p>		
担当課・係名	経営戦略室	課・係 電話番号	075-414-5743

平成17年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	庁内ベンチャー事業費		
予算額	5,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容	<p>1 目的</p> <p>府民の視点に立ち、積極的に挑戦する「起業家」精神と行動力を兼ね備えた職員を育成するとともに、優れた施策提案の事業化を推進する。</p> <p>「京都府行財政改革指針～いかくナビ～」アクションプログラムの具体的取組の一つ</p> <p>2 事業内容</p> <p>職員（個人又はグループ）が、府政全般に関する課題について、民間企業の職員などと連携・協力しながら、その解決策・実現策を研究・提案。</p> <p>事業化の必要性が認められた提案については、予算上の措置等を検討。</p>		
（目的） （対象） （方法等）			
担当課・係名	企画参事(政策担当)	課・係 電話番号	075-414-4344

平成17年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	新京都府総合計画推進費		
予算額	19,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容	<p>1 目的</p> <p>京都府政運営の指針である「新京都府総合計画」、その実現を着実なものにするための『「人・間中心」の京都づくり 5つのビジョン（仮称）』（新京都府総合計画実現のための中期ビジョン）の推進を図り、京都府の未来づくりに向けて確かな歩みを進める。</p> <p>【新京都府総合計画：計画期間2001年(平成13年)～2010年(平成22年)】</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) アクションプランの策定等 府民の参画・協働のもとに、『「人・間中心」の京都づくり 5つのビジョン（仮称）』における重点目標の実現を図るアクションプランの策定・検討等を進め、具体的施策の立案を行う。</p> <p>(2) 計画の広報啓発及び進行管理 新府総、5つのビジョン、アクションプランを府民にPRし、府政への府民参画・協働を促進するとともに、新府総の基礎的データや進捗状況の整理を行い、施策の策定・検討に活用する。</p>		
担当課・係名	企画参事（計画・府民参画担当）	課・係 電話番号	075-414-4347

平成17年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	京都学生祭典開催助成費		
予算額	5,500 千円	新規・継続の別	継続
事業内容	<p>1 目的</p> <p>京都の活性化を推進するため、京都に学ぶ学生が力を合わせ、行政、経済界、府民とも連携して、「京都の学生文化」や「学生の熱気溢れる大学のまち」を全国に発信する「京都学生祭典」の開催に対して助成する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 時期 平成17年10月</p> <p>(2) 会場 平安神宮境内、岡崎公園周辺道路、岡崎グランド等</p> <p>(3) 主催 京都学生祭典実行委員会（学生組織）</p> <p>(4) 共催 京都学生祭典組織委員会 京都府・京都市・京都商工会議所・(社)京都経済同友会 (財)大学コンソーシアム京都 京都学生祭典実行委員会代表</p> <p>(5) 内容 京都三大祭に匹敵するイベントとして、第1回・第2回の企画を軸に、更に参加型の祭典に発展させた形での開催を予定（具体的内容は、実行委員会等において今後決定）</p>		
担当課・係名	企画参事（計画・府民参画担当）	課・係 電話番号	075-414-4348

平成17年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部・教育委員会

事業名	地域と人をむすび育てるIT活用事業費																				
予算額	78,100 千円	新規・継続の別	継続																		
事業内容	<p>1 趣 旨</p> <p>デジタル疎水ネットワークの整備や知的資源の集積など京都の特性・潜在力を活かし、地域と人をむすび、交流連携を促進し、科学技術と生活、文化、自然が結びついた人間性豊かなIT先進地づくりを目指す。</p> <p>IT時代を担う子どもたちのために高速通信ネットワーク（京都みらいネット）を活用した教育分野の情報化、多様な資源を有し大きな発展の可能性を持つ北部地域のIT活用による活性化、京都の今を映像で記録保存し積極的に世界に発信していく「京都デジタルミュージアム」の構築の3分野を重点的に推進する。</p> <p>2 事業概要</p> <table border="1" data-bbox="459 1261 1361 1680"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>予算額（千円）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教育・人づくり</td> <td>52,100</td> </tr> <tr> <td> 教育情報ポータルサイト構築検討費</td> <td>(1,000)</td> </tr> <tr> <td> e-スクール推進事業費</td> <td>(49,500)</td> </tr> <tr> <td> IT活用高大連携推進事業費</td> <td>(1,600)</td> </tr> <tr> <td>地域活性化</td> <td>9,500</td> </tr> <tr> <td> 地域と人をむすぶIT活用拠点運営費</td> <td>(9,500)</td> </tr> <tr> <td>文化・産業</td> <td>16,500</td> </tr> <tr> <td> デジタルアーカイブ推進事業費</td> <td>(16,500)</td> </tr> </tbody> </table>			区 分	予算額（千円）	教育・人づくり	52,100	教育情報ポータルサイト構築検討費	(1,000)	e-スクール推進事業費	(49,500)	IT活用高大連携推進事業費	(1,600)	地域活性化	9,500	地域と人をむすぶIT活用拠点運営費	(9,500)	文化・産業	16,500	デジタルアーカイブ推進事業費	(16,500)
区 分	予算額（千円）																				
教育・人づくり	52,100																				
教育情報ポータルサイト構築検討費	(1,000)																				
e-スクール推進事業費	(49,500)																				
IT活用高大連携推進事業費	(1,600)																				
地域活性化	9,500																				
地域と人をむすぶIT活用拠点運営費	(9,500)																				
文化・産業	16,500																				
デジタルアーカイブ推進事業費	(16,500)																				
（目的） （対象） （方法等）																					
担当課・係名	IT政策監	課・係 電話番号	075-414-4386																		

平成17年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	教育情報ポータルサイト構築検討費		
予算額	1,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容	<p>1 目的 ITを活用して子どもたちの学習意欲を喚起し理解を深める魅力ある授業づくりを推進するため、「良質で京都ならではの」電子教材を蓄積・データベース化したポータルサイトの構築について、16年度の検討状況を踏まえ、より具体的な検討を行う。</p> <p>2 事業概要 (1) 定期的に学校関係者、専門家との検討会議を開催し、使いやすいポータルサイト・良質で京都ならではの電子教材について検討 (2) 教育情報ポータルサイトの全体構成・基本設計仕様の検討</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 20px;"> <p>必要な電子教材等を「いつでも、どこでも、誰にでも」即座に利用できるような使いやすいシステム</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・教員が授業計画を立てる際に、まず参照するポータルサイト ・児童生徒が理解を深めやすいコンテンツ情報の提供 ・良質な京都ならではのコンテンツを配信するポータルサイト </div> <p>更新しやすく、順次成長することが可能なシステム など</p> </div>		
担当課・係名	企画情報室 情報教育推進担当	課・係 電話番号	075-414-5703

平成17年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	e - スクール推進事業費																																				
予算額	49,500千円	新規・継続の別	継続																																		
事業内容 〔目的〕 対象 方法等	<p>1 目的 社会の高度情報化に伴い、情報を主体的に選択し活用できる能力の育成を図り、情報教育の充実を図る。</p> <p>2 事業概要 高等学校（普通科）に1校当たり42台のコンピュータを整備</p> <p>〔平成10年度から12年度の間を取得整備した、22校の情報機器について、16、17年度の2年間で、整備方法をリース方式に変更し順次更新する。〕</p> <table border="1" data-bbox="375 1120 1401 1451"> <thead> <tr> <th></th> <th>学校数</th> <th>学 校 名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>17年度 (更新予定)</td> <td>10校</td> <td>北稜、洛西、東稜、洛水、向陽、乙訓、西乙訓、西城陽、木津、網野</td> </tr> <tr> <td>16年度</td> <td>12校</td> <td>鴨沂、洛北、朱雀、洛東、北嵯峨、久御山、北桑田、亀岡、綾部、東舞鶴、宮津、久美浜</td> </tr> </tbody> </table> <p>(参考)</p> <table border="1" data-bbox="494 1579 1308 1886"> <thead> <tr> <th rowspan="3">整備 状況</th> <th>年度</th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本校</td> <td>8校</td> <td>8校</td> <td>6校</td> <td>6校</td> <td>6校</td> <td>12校</td> <td>12校</td> </tr> <tr> <td>分校</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>3分校</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table> <p>嵯峨野高校京都こすもす科、亀岡高校普通科 類含む。</p>				学校数	学 校 名	17年度 (更新予定)	10校	北稜、洛西、東稜、洛水、向陽、乙訓、西乙訓、西城陽、木津、網野	16年度	12校	鴨沂、洛北、朱雀、洛東、北嵯峨、久御山、北桑田、亀岡、綾部、東舞鶴、宮津、久美浜	整備 状況	年度								本校	8校	8校	6校	6校	6校	12校	12校	分校	-	-	-	-	-	3分校	-
	学校数	学 校 名																																			
17年度 (更新予定)	10校	北稜、洛西、東稜、洛水、向陽、乙訓、西乙訓、西城陽、木津、網野																																			
16年度	12校	鴨沂、洛北、朱雀、洛東、北嵯峨、久御山、北桑田、亀岡、綾部、東舞鶴、宮津、久美浜																																			
整備 状況	年度																																				
	本校	8校	8校	6校	6校	6校	12校	12校																													
	分校	-	-	-	-	-	3分校	-																													
担当課・係名	企画情報室 情報教育推進担当	課・係 電話番号	075-414-5703																																		

平成17年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	IT活用高大連携推進事業費						
予算額	1,600千円	新規・継続の別	継続				
事業内容 〔目的〕 〔対象〕 〔方法等〕	<p>1 目的 京都みらいネットを活用して、府内の全大学が加盟する大学コンソーシアム京都と連携し、府北部の高校と府南部の大学との遠隔授業や大学紹介等を実施することにより、学習内容や進路指導を充実し、生徒の希望進路の実現を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <table border="1" data-bbox="434 1149 1399 1518"> <tr> <td data-bbox="434 1149 496 1379"></td> <td data-bbox="496 1149 1399 1379"> 府北部の高校と府南部の大学の間で、京都みらいネットの高速回線(100Mbps)を活用して遠隔授業・大学紹介等を実施 実施校 高校：中丹又は丹後通学圏の4校 大学：大学コンソーシアム京都と連携して選考 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="434 1379 496 1518"></td> <td data-bbox="496 1379 1399 1518"> 大学作成の紹介ビデオや大学入門講座等を、京都みらいネットのビデオサーバに蓄積し、全高校で情報を活用 </td> </tr> </table>				府北部の高校と府南部の大学の間で、京都みらいネットの高速回線(100Mbps)を活用して遠隔授業・大学紹介等を実施 実施校 高校：中丹又は丹後通学圏の4校 大学：大学コンソーシアム京都と連携して選考		大学作成の紹介ビデオや大学入門講座等を、京都みらいネットのビデオサーバに蓄積し、全高校で情報を活用
	府北部の高校と府南部の大学の間で、京都みらいネットの高速回線(100Mbps)を活用して遠隔授業・大学紹介等を実施 実施校 高校：中丹又は丹後通学圏の4校 大学：大学コンソーシアム京都と連携して選考						
	大学作成の紹介ビデオや大学入門講座等を、京都みらいネットのビデオサーバに蓄積し、全高校で情報を活用						
担当課・係名	企画情報室 情報教育推進担当 高校教育課 指導第2係	課・係 電話番号	075-414-5703 075-414-5852				

平成17年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	地域と人をむすぶIT活用拠点運営費		
予算額	9,500 千円	新規・継続の別	継続
事業内容	<p>1 目的 府北部地域に高度なIT環境を備えた交流拠点を整備するとともに、IT活用による地域内外の交流、人材の育成、情報発信や情報発信の支援等を通じて、府北部地域の活性化を図る。</p> <p>2 施設概要 (1) 場所 舞鶴市西駅交流センター 2階 会議室1 (2) 運営時間 10:00～20:00(月曜、年末年始除く) (3) 運営委託 府北部地域のNPOに運営を委託</p> <p>3 事業内容 (1) 北部地域内外との交流 北部地域内外との交流の場の提供(デジタル疎水を使ったテレビ会議システムによる交流等) (2) 人材育成(ITヘルプデスク) IT人材育成に関する各種学習会の開催(地域IT人材育成セミナー) 北部地域のIT事業者支援 IT活用に関する相談受付、各種相談会開催、出張相談 (3) 情報発信・支援 地域情報発信サイト(ポータルを含む)の構築等 ITを活用した映像編集、動画コンテンツの作成・発信支援</p>		
〔目的〕 〔対象〕 〔方法等〕			
担当課・係名	IT政策監	課・係 電話番号	075-414-4536

平成17年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	デジタルアーカイブ推進事業費		
予算額	16,500 千円	新規・継続の別	新規
事業内容	<p>1 趣 旨</p> <p>京都に残された文化財や伝統技術、伝統の町並み等をITを活用して記録保存し、「京都デジタルミュージアム」として積極的に世界に発信していくため必要な次の各事業を行う。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 京都デジタルミュージアム・コンテンツ整備事業 「日々生きている京都」そのものが貴重な文化財であるという考え方に立ち、現在の京都を映像で保存し、後世に継承するための「京都デジタルミュージアム」の主要な構成要素となる高精細デジタルコンテンツを順次作成する。</p> <p>(2) デジタル疏水映像情報発信事業 京都の魅力を紹介するデジタルコンテンツや知事記者会見等の府政情報を、動画像により、デジタル疏水～インターネットを経由して広く府民や世界に発信するため、映像配信用サーバを整備する。</p>		
（目的） （対象） （方法等）			
担当課・係名	IT政策監	課・係 電話番号	075-414-4343

平成17年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	けいはんな新産業フロンティア創出事業費								
予算額	33,000 千円	新規・継続の別	継続						
事業内容	<p>1 目的</p> <p>学研都市に集積する研究開発資源を活用した中小・ベンチャー企業による新産業創出のための研究開発、事業化プロジェクトを支援し、京都府内の産業振興、産業経済の発展を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <table border="1" data-bbox="435 1048 1399 1742"> <tr> <td data-bbox="435 1048 619 1137">支援対象者</td> <td data-bbox="619 1048 1399 1137">京都府内に本社又は学研都市に研究所を置く中小企業等</td> </tr> <tr> <td data-bbox="435 1137 619 1464">支援対象</td> <td data-bbox="619 1137 1399 1464"> 学研都市に立地する大学、研究所、企業等の文化学術研究の成果を活用した研究開発及び事業化 学研都市に立地する大学、公的研究所等と連携した取組 知的クラスター創成事業の「ヒューマンエルキューブ分野」に関連するテーマ等 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="435 1464 619 1742">支援内容</td> <td data-bbox="619 1464 1399 1742"> 1グループに対し、対象事業費の2/3以内で、3か年・15,000千円を上限に支援 17年度は、15・16年度に採択した事業(8件)を継続して支援するとともに、新規事業を公募の上採択し、支援 </td> </tr> </table>			支援対象者	京都府内に本社又は学研都市に研究所を置く中小企業等	支援対象	学研都市に立地する大学、研究所、企業等の文化学術研究の成果を活用した研究開発及び事業化 学研都市に立地する大学、公的研究所等と連携した取組 知的クラスター創成事業の「ヒューマンエルキューブ分野」に関連するテーマ等	支援内容	1グループに対し、対象事業費の2/3以内で、3か年・15,000千円を上限に支援 17年度は、15・16年度に採択した事業(8件)を継続して支援するとともに、新規事業を公募の上採択し、支援
支援対象者	京都府内に本社又は学研都市に研究所を置く中小企業等								
支援対象	学研都市に立地する大学、研究所、企業等の文化学術研究の成果を活用した研究開発及び事業化 学研都市に立地する大学、公的研究所等と連携した取組 知的クラスター創成事業の「ヒューマンエルキューブ分野」に関連するテーマ等								
支援内容	1グループに対し、対象事業費の2/3以内で、3か年・15,000千円を上限に支援 17年度は、15・16年度に採択した事業(8件)を継続して支援するとともに、新規事業を公募の上採択し、支援								
担当課・係名	文化学術研究都市推進室 企画係	課・係 電話番号	075-414-5194						

平成17年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	けいはんな知的特区外国人研究者等支援事業費		
予算額	1,500 千円	新規・継続の別	継続
事業内容 〔目的〕 〔対象〕 〔方法等〕	<p>1 目的</p> <p>国際研究開発拠点としての形成を図るため、平成15年4月の「けいはんな知的特区」の認定を活かし、優秀な外国人研究者等の招致を一層推進するため、課題となっている短期滞在者の住居確保を推進する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>優秀な若手外国人研究者等の招致のため、関西文化学術研究都市に立地する研究機関が行う短期滞在宿舍の確保について負担軽減のための支援を行う。</p>		
担当課・係名	文化学術研究都市推進室 計画調整係	課・係 電話番号	075-414-5196

平成17年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	学研都市発新産業創出・交流推進事業費		
予算額	20,000 千円	新規・継続の別	新規
事業内容	<p>1 目的</p> <p>知的クラスター事業等の研究成果の事業化や国際研究交流等を推進し、学研都市発の新産業創出を総合的に展開する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>知的クラスター等事業化推進 広域クラスター形成推進 産学公住連携推進 中小・ベンチャー企業支援・育成 学研都市研究・産業施設立地促進 国際サイエンスシティ交流促進</p> <p>3 推進体制</p> <p>「学研都市発新産業創出・交流事業推進協議会（仮称）」（京都府、関係自治体、関経連、学研都市推進機構、㈱けいはんなで構成）を組織 けいはんなプラザ内に推進拠点「けいはんな新産業創出・交流センター（仮称）」を設置</p>		
（目的） （対象） （方法等）			
担当課・係名	文化学術研究都市推進室 企画係	課・係 電話番号	075-414-5194

平成17年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	学研都市新時代プランまちづくり推進事業費		
予算額	4,100 千円	新規・継続の別	新規
事業内容 （目的） 対象 方法等	<p>1 目的</p> <p>学研都市新時代プランの基本的な方向である国際的な学術研究と産業、文化、生活が調和・融合する「国際創造都市」を目指した都市の形成、発展を図るため、次の4つの基本方針に沿って、学研都市の新しい時代に即したまちづくりを推進する。</p> <p>知の集積の推進と活用 産業機能の導入・土地利用の促進 世界に開かれた学研都市の実現 魅力的なまちづくりと都市運営</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 京都府域の学研都市の建設の基本となる「建設計画」の見直し</p> <p>(2) 立地施設の多様化に対応した新たな景観形成技術基準等を、住民との連携を図りながら検討・策定</p> <p>(3) 国際創造都市の形成を目指し、学研都市における「国際化」を推進するため、都市の資源を活かした国際フォーラムや文化創造交流事業を実施</p>		
担当課・係名	文化学術研究都市推進室 計画調整係 同 施設整備係	課・係 電話番号	075-414-5196 075-414-5195

平成17年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	スポーツ振興検討費		
予算額	5,000 千円	新規・継続の別	新規
事業内容	<p>1 目的</p> <p>府民の誰もが生涯にわたってスポーツに親しめるよう、スポーツ施設のあり方や、総合的な地域スポーツの振興策を調査・検討する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) スポーツ施設検討費 3,000千円 サッカースタジアムなど、スポーツ施設の今後のあり方を調査・検討する。</p> <p>(2) 地域スポーツ振興調査費 2,000千円 すべての人々がいつでもスポーツに親しめるよう、総合的な地域スポーツの振興策を調査・検討する。</p>		
（目的） 対象 方法等			
担当課・係名	スポーツ生涯学習室 スポーツ振興担当	課・係 電話番号	075-414-4252

平成17年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	射撃場土壌対策費		
予算額	322,000 千円	新規・継続の別	新規
事業内容	<p>1 目的</p> <p>京都府射撃場の排水中から環境基準を超える鉛が検出されたため、抜本的な対策として、汚染土壌を撤去し処理する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>場内の鉛散弾と汚染土壌を回収し、汚染土壌処理施設等において適正に処理する。</p> <p>3 全体計画</p> <p>期間：17～18年度の2箇年債務負担事業 経費：約11億円</p>		
（目的） （対象） （方法等）			
担当課・係名	スポーツ生涯学習室 スポーツ振興担当	課・係 電話番号	075-414-4252

平成17年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	府立体育館整備費																
予算額	110,000 千円	新規・継続の別	新規														
事業内容	<p>1 目的 施設整備（昭和47年）後33年を経過する中で、著しく老朽化が進んでいる設備の改修を行う。</p> <p>2 事業内容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高架受水槽の改修</td> <td>高架受水槽の取替</td> </tr> <tr> <td>給排水設備の改修</td> <td>各種ポンプ、給排水管等の取替</td> </tr> <tr> <td>電気設備の改修</td> <td>照明機器、蓄電池の取替</td> </tr> </tbody> </table> <p><参考：体育館の概要></p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>位 置</td> <td>京都市北区大將軍鷹司町</td> </tr> <tr> <td>規 模</td> <td>敷地面積：12,589.59 延床面積：14,035.61</td> </tr> <tr> <td>竣 工</td> <td>昭和46年10月</td> </tr> </tbody> </table>			事 項	内 容	高架受水槽の改修	高架受水槽の取替	給排水設備の改修	各種ポンプ、給排水管等の取替	電気設備の改修	照明機器、蓄電池の取替	位 置	京都市北区大將軍鷹司町	規 模	敷地面積：12,589.59 延床面積：14,035.61	竣 工	昭和46年10月
事 項	内 容																
高架受水槽の改修	高架受水槽の取替																
給排水設備の改修	各種ポンプ、給排水管等の取替																
電気設備の改修	照明機器、蓄電池の取替																
位 置	京都市北区大將軍鷹司町																
規 模	敷地面積：12,589.59 延床面積：14,035.61																
竣 工	昭和46年10月																
担当課・係名	スポーツ生涯学習室 スポーツ振興担当	課・係 電話番号	075-414-4252														

平成17年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	山陰本線複線化整備事業費																																		
予算額	1,946,000 千円	新規・継続の別	継続																																
事業内容 (目的 対象 方法等)	<p>1 目的 「京都縦貫幹線鉄道」の幹線路線として、また、大都市交通線として重要な役割を果たしているJR山陰本線京都～園部間の複線化を図り、府民の利便性向上及び地域振興に資する。 また、複線化整備に合わせ、沿線市において実施される駅舎整備事業に対して補助することにより、より一層の利便性向上を図る。</p> <p>2 事業内容 山陰本線複線化整備事業費 [全体計画概要]</p> <table border="1" data-bbox="432 999 1422 1344"> <thead> <tr> <th colspan="4"></th> <th>概算事業費</th> <th>予定工期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">複線化</td> <td>京都市域</td> <td>京都～二条</td> <td>6.7km</td> <td rowspan="3">207億円 (京都市域 86億円 府 域 121億円)</td> <td rowspan="3">平成15年度～平成20年度(目途)</td> </tr> <tr> <td>府域</td> <td>花園～嵯峨嵐山</td> <td>16.1km</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>22.8km</td> </tr> <tr> <td colspan="4">信号・分岐器等連動装置改良、変電所改良、乗継ぎ・追越し設備設置等</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>[期待される整備効果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・列車本数の増発 ・所要時分の短縮 ・快速列車の増発 ・上り下りで均衡のとれたダイヤ設定 <p>亀岡駅舎・嵯峨嵐山駅舎橋上化等整備補助金</p> <table border="1" data-bbox="432 1675 1225 1850"> <thead> <tr> <th>駅名</th> <th>補助対象事業者</th> <th>補助率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>亀岡駅</td> <td>亀岡市</td> <td rowspan="2">1/3</td> </tr> <tr> <td>嵯峨嵐山駅</td> <td>京都市</td> </tr> </tbody> </table>							概算事業費	予定工期	複線化	京都市域	京都～二条	6.7km	207億円 (京都市域 86億円 府 域 121億円)	平成15年度～平成20年度(目途)	府域	花園～嵯峨嵐山	16.1km	計		22.8km	信号・分岐器等連動装置改良、変電所改良、乗継ぎ・追越し設備設置等						駅名	補助対象事業者	補助率	亀岡駅	亀岡市	1/3	嵯峨嵐山駅	京都市
				概算事業費	予定工期																														
複線化	京都市域	京都～二条	6.7km	207億円 (京都市域 86億円 府 域 121億円)	平成15年度～平成20年度(目途)																														
	府域	花園～嵯峨嵐山	16.1km																																
	計		22.8km																																
信号・分岐器等連動装置改良、変電所改良、乗継ぎ・追越し設備設置等																																			
駅名	補助対象事業者	補助率																																	
亀岡駅	亀岡市	1/3																																	
嵯峨嵐山駅	京都市																																		
担当課・係名	交通対策課 計画係	課・係 電話番号	075-414-4361																																

平成17年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	京都市高速鉄道建設促進支援事業費			
予算額	372,048 千円	新規・継続の別	継続	
事業内容 (目的 対象 方法等)	1 目的 京都市高速鉄道の建設促進により、府民の利便性の向上を図る。			
	2 事業内容 (単位：千円)			
		補助対象 事業者	補助金額	備考
東西線	延伸区間	京都市	200,000	区間：二条～天神川
	三セク区間	京都高速鉄道(株)	172,048	平～の府貸付金の償還金に対する補助
	府補助 昭56～			
担当課・係名	交通対策課 整備係	課・係 電話番号	075-414-4360	

平成17年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	鉄道駅舎バリアフリー化設備整備事業費																						
予算額	101,300 千円	新規・継続の別	継続																				
事業内容	<p>1 目的 鉄道駅舎及びその周辺地区におけるバリアフリー化を一体的に促進し、高齢者・身体障害者等の公共交通機関を利用した移動の円滑化を図るため、その中心となる鉄道駅舎を対象に、国庫補助制度と協調し、関係市町村（京都市）とともに、鉄道事業者等が行うバリアフリー化事業に対して補助する。</p> <p>2 事業内容 （単位：千円）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業者</th> <th>対象駅</th> <th>事業内容</th> <th>補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>近畿日本鉄道(株)</td> <td>近鉄向島</td> <td>障害者対応型エレベーター 障害者対応型トイレ</td> <td>38,300</td> </tr> <tr> <td>阪急電鉄(株)</td> <td>阪急烏丸</td> <td>障害者対応型エレベーター 障害者対応型トイレ</td> <td>38,000</td> </tr> <tr> <td>東海旅客鉄道(株)</td> <td>新幹線京都</td> <td>障害者対応型エレベーター</td> <td>25,000</td> </tr> <tr> <td colspan="3">計</td> <td>101,300</td> </tr> </tbody> </table>			事業者	対象駅	事業内容	補助金額	近畿日本鉄道(株)	近鉄向島	障害者対応型エレベーター 障害者対応型トイレ	38,300	阪急電鉄(株)	阪急烏丸	障害者対応型エレベーター 障害者対応型トイレ	38,000	東海旅客鉄道(株)	新幹線京都	障害者対応型エレベーター	25,000	計			101,300
事業者	対象駅	事業内容	補助金額																				
近畿日本鉄道(株)	近鉄向島	障害者対応型エレベーター 障害者対応型トイレ	38,300																				
阪急電鉄(株)	阪急烏丸	障害者対応型エレベーター 障害者対応型トイレ	38,000																				
東海旅客鉄道(株)	新幹線京都	障害者対応型エレベーター	25,000																				
計			101,300																				
（目的） （対象） （方法等）																							
担当課・係名	交通対策課 整備係	課・係 電話番号	075-414-4360																				

平成17年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	生活交通ネットワーク構築支援費										
予算額	397,600 千円	新規・継続の別	新規								
事業内容	<p>1 目的 住民（利用者）最適の、より便利で一層効果的・効率的な生活交通ネットワークの構築</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">地域の实情に応じた、市町村の創意工夫を全面支援 より効果的・効率的な運行形態を実現</p>										
	<p>2 事業内容</p> <p>● 新たな生活交通構築支援 市町村の創意工夫をバックアップ 57,000千円</p> <p>従来の支援策は、路線の赤字補てんが中心 ↓ 新たな取組支援（～）（50,000千円） 従来の支援に加えて、地域の活性化や事業の経営改善を目的とする市町村の新たな「利用促進事業」等に補助</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">取組事業 (例)</td> <td style="width: 60%;">利用者補助や総合交通マップの作成、公共交通活用イベント等、市町村の新たな「利用促進事業」 より需要に応じた交通手段に転換（例、乗合バス 乗合タクシー）された場合に取組まれる上記事業（転換定着事業）</td> <td style="width: 30%; text-align: center;">事業費の1/2 （府補助金の減少成果が生じた場合には、事業費の3/4を上限に上乘せ）</td> </tr> </table> <p>「京都交通」幹線暫定支援（～）（7,000千円） 市町村負担額の軽減</p> <p style="text-align: center;">市町村の主体的確保策を支援</p> <p>効率的バス運行調査検討補助 32,000千円 小型バスや乗合タクシー（デマンド運行等）の活用を含め、最も効果的・効率的なコミュニティバス運行体系を確立できるよう、大幅に充実 ・新たな形態のコミュニティバス等を支援（府1/2、市町村1/2） ・● これらが、国庫事業採択の場合、府は上乘せ支援（国1/2、府1/4、市町村1/4）</p> <p style="text-align: center;">需要に応じた小型車両の導入</p> <p>車両購入費補助 39,000千円 小型バスや乗合タクシーの活用等、最も効果的・効率的な運行形態が実現できるよう、市町村バス等の車両購入費補助限度額を大幅増額 ● さらに、乗合バス事業者に対する府単独補助を新設 (単位：千円/台)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px;">現行 5,000</td> <td style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">→</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px;">大型 8,000</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px;">中型・小型 9,500</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px;">低床型 15,000</td> <td style="padding-left: 10px;">併せてバリアフリー化促進</td> </tr> </table> <p>その他「路線維持費」等 269,600千円</p>			取組事業 (例)	利用者補助や総合交通マップの作成、公共交通活用イベント等、市町村の新たな「利用促進事業」 より需要に応じた交通手段に転換（例、乗合バス 乗合タクシー）された場合に取組まれる上記事業（転換定着事業）	事業費の1/2 （府補助金の減少成果が生じた場合には、事業費の3/4を上限に上乘せ）	現行 5,000	→	大型 8,000	中型・小型 9,500	低床型 15,000
取組事業 (例)	利用者補助や総合交通マップの作成、公共交通活用イベント等、市町村の新たな「利用促進事業」 より需要に応じた交通手段に転換（例、乗合バス 乗合タクシー）された場合に取組まれる上記事業（転換定着事業）	事業費の1/2 （府補助金の減少成果が生じた場合には、事業費の3/4を上限に上乘せ）									
現行 5,000	→	大型 8,000	中型・小型 9,500	低床型 15,000	併せてバリアフリー化促進						
（目的対象方法等）											
担当課・係名	交通対策課 生活交通対策担当	課・係 電話番号	075-414-4360								

平成17年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部・土木建築部

事業名	交通需要管理推進事業費										
予算額	6,000 千円	新規・継続の別	継続								
事業内容 (目的) 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>豊かな都市圏・交通・環境をめざして、従来からのハード整備に加え、ソフト施策を組み合わせた「交通需要管理（TDM）」を推進する。</p> <p>2 事業内容及びスケジュール</p>										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td> 交通需要管理推進の枠組みづくり ・「京都府交通需要マネジメント推進会議」、「京都府TDMアドバイザー会議」の設置 ・「京都府交通需要マネジメント施策基本計画」策定 </td> </tr> <tr> <td></td> <td> 交通需要管理の実施計画づくり 「都市圏交通マスタープラン」策定 ・TDMの視点から必要な施策を整理 ・社会実験の実施 等 </td> </tr> <tr> <td>以降 ～</td> <td> ・社会実験の評価、施策の普及・啓発 交通需要管理施策の展開 ・恒常的施策の展開 ・交通基盤整備の重点実施 </td> </tr> </tbody> </table>			年 度	内 容		交通需要管理推進の枠組みづくり ・「京都府交通需要マネジメント推進会議」、「京都府TDMアドバイザー会議」の設置 ・「京都府交通需要マネジメント施策基本計画」策定		交通需要管理の実施計画づくり 「都市圏交通マスタープラン」策定 ・TDMの視点から必要な施策を整理 ・社会実験の実施 等	以降 ～	・社会実験の評価、施策の普及・啓発 交通需要管理施策の展開 ・恒常的施策の展開 ・交通基盤整備の重点実施
	年 度	内 容									
		交通需要管理推進の枠組みづくり ・「京都府交通需要マネジメント推進会議」、「京都府TDMアドバイザー会議」の設置 ・「京都府交通需要マネジメント施策基本計画」策定									
	交通需要管理の実施計画づくり 「都市圏交通マスタープラン」策定 ・TDMの視点から必要な施策を整理 ・社会実験の実施 等										
以降 ～	・社会実験の評価、施策の普及・啓発 交通需要管理施策の展開 ・恒常的施策の展開 ・交通基盤整備の重点実施										
<p><交通需要管理の検討を進めていく地域> 京都都市圏（主に都市部と周辺部を往き来する交通）</p>											
担当課・係名	交通対策課 交通需要管理推進担当 道路計画室 計 画 担 当 " 街 路 担 当 道路建設室 安全・指導担当 都市計画課 計 画 係	課・係 電話番号	075-414-5143 075-414-5248 075-414-5331 075-414-5262 075-414-5328								

平成 17 年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	不法投棄等防止対策事業費		
予算額	44,000 千円	新規・継続の別	継続
事業内容	<p>1 目的</p> <p>悪質・巧妙化する不法投棄等に対して、監視・指導体制の強化を図るとともに、府民ぐるみで早期発見体制を確立し、不法投棄を許さない京都府づくりを進める。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 悪質・巧妙化する不法投棄の監視・指導の強化 悪質な不法投棄事案に対して、機動班特別チーム（機動班 S T）が集中的な対応を行う。 産業廃棄物不法投棄等監視員による休日も含めた監視の充実・強化を図る。</p> <p>(2) 府民と一体となった取組の推進 産業廃棄物不法投棄情報ダイヤルによる府民と一体となった不法投棄の早期発見</p>		
（目的） （対象） （方法等）			
担当課・係名	不法投棄等特別対策室	課・係 電話番号	075-414-4227

平成17年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	産業廃棄物発生抑制等促進事業費		
予算額	53,000 千円	新規・継続の別	新規
事業内容 (目的 対象 方法等)	1 目的 平成17年4月1日から施行される京都府産業廃棄物税条例に基づく 税収を活用し、産業廃棄物の発生抑制やリサイクルに対する取組を促進 するとともに、環境産業の育成にもつなげる。		
	2 事業内容		
	事項 [予算内訳]	概 要	
	(1) 産業廃棄物減量化・ リサイクル推進事業費		
	産業廃棄物減量推進 事業 [21,000千円]	大学・企業との産学共同による産業廃棄物 の減量化・リサイクルシステム等の技術開 発、産業廃棄物を使用した商品の開発等 に対する補助	
リサイクル型社会 活性化等支援事業 [6,500千円]	リサイクル市場の拡大を目指すグリーン購 入の普及促進と京都版環境ラベル制度導入 のための研究 企業におけるゼロエミッション活動を育成・ 支援するため、環境アドバイザーの派遣 等		
(2) 産業廃棄物再資源化 施設整備促進事業 [20,000千円]	事業者や処理業者が行うリサイクル施設整備に対する補助		
(3) 産業廃棄物処理・リ サイクル情報ネットワ ークサービス事業等 [5,500千円]	産業廃棄物の処理状況を把握し、事業者向けの産業廃棄物処理情報を滋賀県、京都市と連携してホームページで提供 等		
担当課・係名	循環型社会推進課 産業廃棄物係 循環推進係	課・係 電話番号	075-414-4714 075-414-4730

平成17年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	地球温暖化対策推進事業費		
予算額	68,624 千円	新規・継続の別	継続
事業内容 (目的) 対象 方法等	1 目的 「地球温暖化対策プラン(改訂版)」に基づき、実効性の高い地球温暖化対策を推進する。		
	2 事業内容		
		事業概要	所要額(千円)
	地球温暖化対策促進検討調査事業費	地球温暖化対策を総合的・体系的に推進するための条例の制定に向け、実効性の高い温室効果ガス排出削減対策を検討	6,000
	京と地球の共生推進事業費	「京都府地球温暖化防止活動推進センター」及び「地球温暖化防止活動推進員」の活動を支援	16,000
	エコファミリー推進事業費	インターネット環境家計簿の普及及び「エコファミリー」、「エコ親子」認定事業を実施	1,500
	府民参加型自然エネルギー普及促進事業費	地域住民が資金を拠出し地域の力で身近な施設に太陽光発電パネル等を設置する取組を支援・推進	3,000
	みどりの屋上推進事業費	都市の温暖化の抑制手法等のひとつである屋上緑化の普及を図るため、民間施設におけるモデル的な屋上緑化の取組を支援	1,500
	陝西省植樹協力事業費	国際環境協力事業として、中国陝西省の植樹計画に協力するとともに人的交流を促進	2,000
	低公害車導入促進普及啓発事業費	府全域での低公害車の更なる普及促進を図るため、府北部において低公害車フェアを開催	5,124
産業廃棄物減量化・リサイクル推進事業費	京都府産業廃棄物税の税収を活用し、産業廃棄物の発生抑制、リサイクルに係る技術開発等を支援	27,500	
「風のプロジェクト」推進費	丹後地域における住宅等での風力発電普及のためのモデル事業及び公民共同による大型風力発電施設の設置可能性調査を実施	6,000	
担当課・係名	地球温暖化対策プロジェクト	課・係 電話番号	075-414-4708

平成 17 年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	地球温暖化対策促進検討調査事業費		
予算額	6,000 千円	新規・継続の別	新規
事業内容	<p>1 目的</p> <p>府内における地球温暖化対策を総合的・体系的に推進するための条例の制定に向け、実効性の高い温室効果ガス排出削減対策の検討等を行う。</p> <p>2 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 温室効果ガス排出削減対策の検討（環境審議会の開催等） ・ 条例検討のための資料収集・調査（地域別温室効果ガス排出状況の把握等） ・ 地域温室効果ガス排出削減計画策定マニュアルの作成 ・ 温室効果ガス排出量簡易算出システムの整備 		
（目的） 対象 方法等			
担当課・係名	地球温暖化対策プロジェクト	課・係 電話番号	075-414-4708

平成17年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	京と地球の共生推進事業費		
予算額	16,000 千円	新規・継続の別	継続
事業内容	<p>1 目的</p> <p>府民、環境団体、事業者、行政等のパートナーシップを強化し、地域における温暖化対策を一層推進するため、「京都府地球温暖化防止活動推進センター」及び「地球温暖化防止活動推進員」の活動を支援する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>「京都府地球温暖化防止活動推進センター」に対し、府民・各団体に対する情報提供、相談・助言、地域・団体の連携や取組を誘導するための事業を委託する。</p> <p>また、第二期の「地球温暖化防止活動推進員」の委嘱を行うとともに推進員の資質向上を図るための研修を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・府民からの相談に応じるための常設相談窓口の設置 ・インターネット等による府民への情報提供 ・地球温暖化に関する環境学習会の開催 ・様々な活動主体を対象にした交流会の開催 等 		
（目的） （対象） （方法等）			
担当課・係名	地球温暖化対策プロジェクト	課・係 電話番号	075-414-4708

平成17年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	みどりの屋上推進事業費		
予算額	1,500 千円	新規・継続の別	継続
事業内容	<p>1 目的</p> <p>都市の温暖化（ヒートアイランド）の抑制をはじめ、環境共生型のまちづくりの手法のひとつとされる屋上緑化の普及を図るため、府内の民間施設や府庁庁舎におけるモデル的な屋上緑化の取組を推進する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) モデルとなる民間施設への助成 店舗や集客施設など、府民が利用する民間施設における屋上緑化の事業計画を公募・選定し、モデル的な取組に対して助成を行う。</p> <p>(2) 緑の府庁づくり事業 「緑の府庁づくりコンテスト」（16年度実施）などによる府民の意見を参考に、府庁庁舎の屋上緑化について具体的な検討を進める。</p>		
（目的） （対象） （方法等）			
担当課・係名	環境企画課 緑の環境推進係	課・係電話番号	075-414-4703

平成 17 年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	低公害車導入促進普及啓発事業費								
予算額	5,124 千円	新規・継続の別	継続						
事業内容	<p>1 目的</p> <p>環境改善（窒素酸化物、二酸化炭素等の削減）の観点から、府全域での低公害車の更なる普及促進を図るため、今年度初めて低公害車フェアを府北部地域にて開催する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>「京都府低公害車フェア2005（仮称）」の開催</p> <table border="1" data-bbox="443 1102 1257 1429"> <tr> <td>時期</td> <td>平成17年開催予定</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>京都府北部地域</td> </tr> <tr> <td>内容</td> <td>京都府の公用車をはじめとした、低公害車の展示・試乗会などの実施等</td> </tr> </table>			時期	平成17年開催予定	会場	京都府北部地域	内容	京都府の公用車をはじめとした、低公害車の展示・試乗会などの実施等
時期	平成17年開催予定								
会場	京都府北部地域								
内容	京都府の公用車をはじめとした、低公害車の展示・試乗会などの実施等								
（目的） （対象） （方法等）									
担当課・係名	環境管理課 大気係	課・係 電話番号	075-414-4713						

平成17年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	産業廃棄物減量化・リサイクル推進事業費 (再掲 産業廃棄物発生抑制等促進事業費の一部)										
予算額	27,500 千円	新規・継続の別	新規								
事業内容 (目的 対象 方法等)	<p>1 目的 平成17年4月1日から施行される京都府産業廃棄物税条例に基づく税収を活用し、産業廃棄物の発生抑制やリサイクルに対する取組を促進するとともに、環境産業の育成にもつなげる。</p> <p>2 事業内容</p> <table border="1" data-bbox="411 1016 1391 1574"> <thead> <tr> <th data-bbox="411 1016 762 1066">事項 [予算内訳]</th> <th data-bbox="762 1016 1391 1066">概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="411 1066 762 1155">(1) 産業廃棄物減量化・リサイクル推進事業費</td> <td data-bbox="762 1066 1391 1155"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="411 1155 762 1346"> 産業廃棄物減量推進事業 [21,000千円] </td> <td data-bbox="762 1155 1391 1346"> 大学・企業との産学共同による産業廃棄物の減量化・リサイクルシステム等の技術開発、産業廃棄物を使用した商品の開発等に対する補助 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="411 1346 762 1574"> リサイクル型社会活性化等支援事業 [6,500千円] </td> <td data-bbox="762 1346 1391 1574"> リサイクル市場の拡大を目指すグリーン購入の普及促進と京都版環境ラベル制度導入のための研究 企業におけるゼロエミッション活動を育成・支援するため、環境アドバイザーの派遣等 </td> </tr> </tbody> </table>			事項 [予算内訳]	概要	(1) 産業廃棄物減量化・リサイクル推進事業費		産業廃棄物減量推進事業 [21,000千円]	大学・企業との産学共同による産業廃棄物の減量化・リサイクルシステム等の技術開発、産業廃棄物を使用した商品の開発等に対する補助	リサイクル型社会活性化等支援事業 [6,500千円]	リサイクル市場の拡大を目指すグリーン購入の普及促進と京都版環境ラベル制度導入のための研究 企業におけるゼロエミッション活動を育成・支援するため、環境アドバイザーの派遣等
事項 [予算内訳]	概要										
(1) 産業廃棄物減量化・リサイクル推進事業費											
産業廃棄物減量推進事業 [21,000千円]	大学・企業との産学共同による産業廃棄物の減量化・リサイクルシステム等の技術開発、産業廃棄物を使用した商品の開発等に対する補助										
リサイクル型社会活性化等支援事業 [6,500千円]	リサイクル市場の拡大を目指すグリーン購入の普及促進と京都版環境ラベル制度導入のための研究 企業におけるゼロエミッション活動を育成・支援するため、環境アドバイザーの派遣等										
担当課・係名	循環型社会推進課 産業廃棄物係 循環推進係	課・係 電話番号	075-414-4714 075-414-4730								

平成17年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	「風のプロジェクト」推進費								
予算額	6,000 千円	新規・継続の別	新規						
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的</p> <p>京都議定書の発効を機に、地球温暖化防止対策の一層の推進を図るため、府域における風力発電の普及に向けた先駆的モデル事業を実施する。</p> <p>2 事業内容</p> <table border="1" data-bbox="435 1028 1385 1352"> <thead> <tr> <th data-bbox="435 1028 858 1077">事項〔予算内訳〕</th> <th data-bbox="858 1028 1385 1077">概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="435 1077 858 1216">(1) うみかぜ風力エネルギー普及モデル事業費 [4,000千円]</td> <td data-bbox="858 1077 1385 1216">丹後地域の住宅や公共施設における小型・中型風力発電施設のモデル設置に対する支援・助成</td> </tr> <tr> <td data-bbox="435 1216 858 1352">(2) きょうと・みんなの風車プロジェクト事業費 [2,000千円]</td> <td data-bbox="858 1216 1385 1352">府民をはじめ全国の人々からの出資による大型風力発電施設の設置・運営に関する実施可能性調査</td> </tr> </tbody> </table> <p>(1)、(2)とも「京都府地球温暖化防止活動推進センター」との協働により実施</p>			事項〔予算内訳〕	概要	(1) うみかぜ風力エネルギー普及モデル事業費 [4,000千円]	丹後地域の住宅や公共施設における小型・中型風力発電施設のモデル設置に対する支援・助成	(2) きょうと・みんなの風車プロジェクト事業費 [2,000千円]	府民をはじめ全国の人々からの出資による大型風力発電施設の設置・運営に関する実施可能性調査
事項〔予算内訳〕	概要								
(1) うみかぜ風力エネルギー普及モデル事業費 [4,000千円]	丹後地域の住宅や公共施設における小型・中型風力発電施設のモデル設置に対する支援・助成								
(2) きょうと・みんなの風車プロジェクト事業費 [2,000千円]	府民をはじめ全国の人々からの出資による大型風力発電施設の設置・運営に関する実施可能性調査								
担当課・係名	環境企画課 企画係	課・係 電話番号	075-414-4704						

平成17年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部・企業局

事業名	京都エコエネルギープロジェクト推進費		
予算額	9,873 千円	新規・継続の別	継続
事業内容 （目的） 対象 方法等	<p>1 「京都エコエネルギープロジェクト」の実施</p> <p>(1) 趣 旨 脱温暖化社会の構築を目指し、風力、太陽光、バイオガス、燃料電池などの新エネルギーの適正な組合せによる需給制御技術等の実証研究を民間企業等と共同して実施 新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）の全国公募型委託研究「新エネルギー等地域集中実証研究」（15～19年度の5年間）の採択を受けて実施</p> <p>(2) 場 所 京丹後市</p> <p>(3) 内 容 実証研究の総合調整・サポート 風力発電施設の運営・管理</p> <p>2 「丹後エコネットワーク」の運営</p> <p>(1) 趣 旨 「京都エコエネルギープロジェクト」の推進に併せて、美しい自然や地域資源の宝庫ともいべき丹後地域において、環境共生型の持続可能な地域社会づくりの取組を進めるため、パートナーシップ組織「丹後エコネットワーク」を運営</p> <p>(2) メンバー 地域住民、NPO、団体、企業、地元自治体 等</p>		
担当課・係名	環境企画課 企画係 公営企業課 建設係	課・係 電話番号	075-414-4704 075-414-5483

平成17年度当初予算案主要事項説明

企画環境部
農林水産部
土木建築部

事業名	『環』の公共事業行動計画 関連事業		
予算額	4,802,929千円	新規・継続の別	新規・継続
事業内容	<p>1 目的 平成15年度に策定したアクションプラン「『環』の公共事業行動計画」に基づき、人と自然が共生する環境共生型の地域社会づくりを目指す公共事業を推進する。</p> <p>2 事業内容（別添参照）</p> <div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 10px; text-align: center;"> 環 の 公 共 事 業 </div> <div style="flex-grow: 1;"> <ul style="list-style-type: none"> 環境にやさしい公共事業 (2,680,116千円) <ul style="list-style-type: none"> ・道路の1.5車線の整備、低騒音舗装 ・森のゼロエミッション治山事業 など 環境をつくる公共事業 (1,827,940千円) <ul style="list-style-type: none"> ・京の川づくり・京の川再生事業 ・緑の河川・溪流復活 ・豊かな水の森整備 など 循環をささえる公共事業 (57,873千円) <ul style="list-style-type: none"> ・透水性舗装歩道 ・京都エコエネルギープロジェクト など 環境と地域と住民をむすぶ「先導的プロジェクト」 <ul style="list-style-type: none"> ・阿蘇海水質・底質改善の覆砂事業 ・大手川総合土砂管理 など (237,000千円) </div> </div>		
（目的） （対象） （方法等）			
担当課・係名	企画環境部環境企画課緑の環境推進係 農林水産部 緑の公共事業推進プロジェクト 土木建築部 監理課 企画調整担当	課・係電話番号	075-414-4706 075-414-5015 075-414-5184